

企画・発行 / 東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所  
電話 / 045-352-3771 (代) 平成22年2月発行  
©東日本高速道路(株) 関東支社 横浜工事事務所 2010

## ドラぶら

高速料金・ルート検索や渋滞予報カレンダーなど、全国の高速道路の便利な情報が満載です。お手持ちの携帯電話でQRコードを読み取るか下記ホームページにアクセスしてください。

ドラぶら [モバイル版]  
<http://m.driveplaza.com/>



vol.9

エコと人をつなぐマイロードマガジン

# E-NEXCO よこはまナビ

特集

“ふるさとの森”から  
自然の大切さを学ぶ



<http://www.e-nexco.co.jp>

あなたに、ベスト・ウェイ。







1984年



25年後

こんなに大きく育ちました！

25年で大きく育ったシラカシの森。シラカシはもともとこの土地の優性種で手入れ不要の丈夫な常緑樹。太い木、細い木と育ち方は様々

## 『ふるさとの森』から自然の大切さを学ぶ

横浜市旭区の旧若葉台西小、中学校を囲むように広がる「ふるさとの森」。25年前に子どもたちの手で生まれた森は今も地元の人々に大切に守られています。

理想は、この森を子どもたちに引き継いでいくこと。そこから新しいつながりが生まれればいいですね。

子どもたちが若い苗木を地面に植えている上の写真。これは1984年に創立された旧若葉台西小、中学校の第1期生たちが、『ふるさとの森』づくりとして正門から校庭の周辺にかけてシラカシ、アラカシ、タブノキなどの苗木を



どんぐり(シラカシ)から育てた苗木

植樹したときの様子です。それから25年。植栽時にはたった50cmだった幼木も今では6メートルを越す森に育ち、秋にはたくさんのどんぐりが地面に転がるようになりました。

残念なことに現在、両校は廃校になってしまいましたが、『ふるさとの森』を守り活用するために、地元の有志がボランティアグループ“どんぐりころりん舎”を立ち上げました。「この地域はもともと里山で、その緑をできるだけ残す形で開発を進めてきた場所。ふるさとの森もその一環として作られました。そこで学校がなくなっても、我々地域住民が森を大切に守っていこうということでスタートした活動です」



- 1 平成14年に小学校の児童たちが作ったホタルの舞う里「天使の湖」。市街地のなかでホタルを見ることが出来る貴重な場所になっている
- 2 「天使の湖」からポンプで水を上げて作られた小川。ホタルの幼虫のエサになるカワニナもずいぶん増えた。下流にはクレソンも生えている
- 3 白岩さんたちが交代で面倒をみているカワニナとホタルの幼虫。今後は新しくやってくる子どもたちに引き継いで行く予定

そう話してくれたのは代表の白岩さん。現在、メンバーは15人ほど。昨年は『ふるさとの森』のシラカシのどんぐりから育てた苗木を配るブースを、「開国博Y150」のヒルサイドエリアに出展しました。

「引き続きどんぐりから苗木を育てていて、周辺の荒れ地に許可が出たら植えたり、欲しい人に配るなどの活動も始めました。『ふるさとの森』二世の苗木をどんどん広げて行こう、と」

現在は使われていない小学校には、新たに私立の中・高校が入ることが決まり、以前、小学生たちが作ったホタル池の世話を新たにやってくる子どもたちに引き継ごうという話もあるそうです。『ふるさとの森』を様々な形でつなげていくこと。それが白岩さんたちの希望なのです。

どんぐりころりん舎  
代表 白岩正明さん  
廃校が決まった平成18年、『ふるさとの森』と児童たちが作ったホタル池「天使の湖」の維持管理のために“どんぐりころりん舎”を立ち上げる。



子どもたちにこの森を残していきたい

## 私たちが地域に緑を残し、次世代につないでいきます『グリーンプロジェクトよこかみなみ』

NEXCO 東日本 横浜工事事務所が事業を進めている圏央道・横浜環状南線（よこかみなみ）では、建設予定地など4ヵ所に設けた「グリーンセンター」で、約4,600本（平成21年末現在）の苗木を育てています。地元で採った苗や種から育てたこれらの苗木を、建設する道路の周りに数多く植えることで、できるだけ早い樹林の復元を目指しています。



地元で採取した苗や種を、社員自ら育てる「グリーンプロジェクトよこかみなみ」



「ふるさとの森」と同様、今は小さなこの苗木も、やがて大きな森へと成長するはず



くわしい場所は  
P2~3の  
マップを見てね!

「市民の森」へ出かけよう!  
本誌オススメの森はこの5ヶ所



**C** 瀬上市民の森 栄区上郷町  
瀬上池を谷底に、深い谷に囲まれた森。しっとりとした空気が心地いい



**D** 氷取沢市民の森 磯子区氷取沢町  
変化に富んだ地形と自然林が多く残る。川遊びもできる



**E** 釜利谷市民の森 金沢区釜利谷町  
金沢動物園からも近い素朴な雑木林。頂上からの展望が見事



**A** 称名寺市民の森 金沢区金沢町、谷津町  
鎌倉時代建立の称名寺を囲む歴史の香りが漂う山林。駐車場は無いが、近くの海の公園に車を停めて、そこから徒歩で行くことができる



**B** 舞岡ふるさとの森 戸塚区舞岡町  
舞岡川流域の谷戸風景や田畑など横浜の原風景が楽しめる。周辺には野菜の直売所、ハムの工房などもあり

まだまだ  
あります!  
横浜の「市民の森」

飯島市民の森	栄区飯島町
上郷市民の森	栄区上郷町
下永谷市民の森	港南区下永谷
三保市民の森	緑区三保町
峯市民の森	磯子区峰町
獅子ヶ谷市民の森	鶴見区獅子ヶ谷町
瀬谷市民の森	瀬谷区瀬谷町、東野台
小机城址市民の森	港北区小机町
熊野神社市民の森	港北区師岡町、樽町
豊額寺市民の森	神奈川区三ツ沢西町
まさかりが淵市民の森	戸塚区汲沢町
ウイトリッヒの森	戸塚区俣野町

矢指市民の森	旭区矢指町
綱島市民の森	港北区綱島台
追分市民の森	旭区矢指町
南本宿市民の森	旭区南本宿町
荒井沢市民の森	栄区公田町
新治市民の森	緑区新治町
寺家ふるさとの森	青葉区寺家町
関ヶ谷市民の森	金沢区釜利谷西
鶴居原市民の森	緑区鶴居町
駒岡中郷市民の森	鶴見区駒岡三丁目
金沢市民の森(未開園)	金沢区釜利谷町

(平成20年4月1日現在)

散策するもよし、守り育てるもよし  
多様な関わり方ができる「市民の森」

横浜市に28ヵ所ある「市民の森」は、地主さんから市が土地を借り、森の中を散策できるように簡単な整備をして一般公開している場所です。最初に開園したのは昭和47年。現在、市内に点在する市民の森の総面積は約445ヘクタール(東京ドーム約95個分)。横浜市全体の約1%にあたります。

「市民の森」の特徴は、生活場所の近くに点在していること。そのため近所の人にとっては毎日の散歩や気軽な山歩き、小中学生の遠足などで訪れる身近な存在です。また、もともと

そこにあった森をそのまま活かしているのも、昔ながらの地形や植物が残っていることも大きな魅力。同じ「市民の森」でも場所によって、昔ながらの谷戸風景や、林や田畑が一体となった里山風景、大木が残る雑木林など、広がる景色も様々です。

散策路や広場の草刈り、清掃などの簡単な森の管理は、地主さんや地元の有志が中心となった“愛護会”が行います。週に数回、仲間が集まった作業はサークル活動的な楽しさがあるそう。このように様々な形で自然と触れ合うことのできる場所。それが「市民の森」なのです。

「よこかんみなみエコ体験会」を通じて、緑を次世代に  
笠間小学校の子どもたちと苗木を植樹

昨年6月、圏央道・横浜環状南線(よこかんみなみ)を緑化する「グリーンプロジェクトよこかんみなみ」の一環として、横浜市立笠間小学校の4年生125名の児童に植樹体験をしてもらった「エコ体験会」を実施しました。約1,200本の苗木を植え終わると「意外と面白かった」「大きくなったところを早く見たい」など、笑顔で感想を話してくれた子どもたち。今後もこのようなエコ体験の輪を広げていきます。



子どもたちと先生、社員が一緒になって作業し、何もなかった建設予定地が、次第に緑でいっぱい



大人になってよこかんみなみを利用した時、周りには子どもの頃に植えた苗木が森に…そんな未来をつくるための「エコ体験会」



# よこかんみなみNEWS

圏央道が完成すると、移動時間が大幅に短縮!

横浜港から各方面への所要時間の変化



へえーっ!  
こんなに時間が短縮されるんだ。八王子のおばあちゃん家も近くなるね博士!



そうなんじゃ。他にも厚木や川越、さらに茨城・千葉方面の中核都市へもアクセスがグッと向上するんじゃよ。



- 博士。今回から始まったこのコーナー「よこかんみなみNEWS」!
- 知っておるぞ。ワシが作ったコーナーじゃからな。
- で、今回のNEWSは、圏央道ができると時間が短縮されるの巻。ホントだ! こんなにスムーズになるんだね。
- 都心から伸びている東名高速・中央道・関越道へも楽にアクセスすることが可能なんじゃ。

- ウチの近くにできるよこかんみなみも、圏央道の一部だよな。ボクたちにはどんないいことがあるの?
- 幹線道路の混雑が緩和されたり、生活道路での事故減少などが期待されておるんじゃよ。
- 他の街にはスムーズにアクセスできて、自分の街にやさしい道路。早く出来るといいなあ。
- それには、地域住民の方の理解が必要なんじゃ。環境にやさしい道づくりを目指して、ワシは日々研究を続けるのみじゃ!

## 神奈川県初! 圏央道「海老名JCT～海老名IC」 2010年2月27日(土)15:00開通!

この開通により、海老名市周辺から東名高速などへのアクセスが向上し、周辺道路の渋滞緩和とそれに伴う環境改善などが期待されています。



## よこかんみなみって?

圏央道(首都圏中央連絡自動車道)の一部で、横浜環状道路の南側区間でもある横浜環状南線は、横浜横須賀道路の釜利谷ジャンクションと国道1号を結ぶ、延長8.9kmの自動車専用道路です。全長の約7割がトンネル、または半地下構造となっています。

詳しくは[よこかんみなみWebサイト]で  
<http://www.yokokan-minami.com>





## 電気自動車の普及促進に向けた NEXCO東日本の新たな取り組み

### ① 業務用車両として電気自動車を導入

低炭素社会実現のための電気自動車普及に向けた取り組みの一環として、電気自動車を2台導入しました。神奈川県内の京浜管理事務所で業務用車両として使用します。



三菱自動車工業  
アイミーブ

富士重工業  
プラグインステリア

### ② PAに急速充電器を設置

電気自動車の導入に合わせ、神奈川県内の4カ所のパーキングエリアに、電気自動車用急速充電器を整備し、電気自動車を利用されるお客さまの利便性の向上を図ります。

平成21年12月 利用開始  
第三京浜道路  
都筑PA(上り)/保土ヶ谷PA(下り)

平成21年度末  
利用開始予定  
横浜横須賀道路 横須賀PA(上下)



急速充電器の利用開始式▶

ここでちょっと  
ひと休み

## 電気自動車トリビア

**クイズ ①** 電気自動車が初めて発明されたのは  
今から137年前である

1873年のイギリスでロバート・ダビッドソンが実用電気自動車の走行に成功したのが最初だと言われています。

(本誌調べ)

**クイズ ②** 電気自動車で神奈川県内の有料道路を  
利用すると、料金が割引になる

補助を受けている電気自動車で、利用区間が県内となる有料道路をETCシステムを使って使用した場合、最高で月5,000円までキャッシュバック方式で補助されます。

詳しくは、神奈川県ホームページから「かながわの電気自動車(EV)への挑戦」→「県内有料道路通行料補助金」をご覧ください。

起終点が県内のインターチェンジの場合のみ対象



### ③ 横須賀PA(横浜横須賀道路)が エコリニューアル!

横須賀パーキングエリア(下り)が「自然にやさしい道づくり」を基本コンセプトとした「エコパーキングエリア」に生まれ変わります(平成21年度末予定)。

改修工事に合わせ、太陽光発電設備、電気自動車用急速充電器、遮熱性舗装、保水性ブロックなど、各種の環境対応型技術を活用した設備を新たに導入します。

遮熱性舗装      太陽光発電      電気自動車用急速充電器



横須賀PA(下り線)改修イメージ(一部)

壁面緑化



## 首都高速中央環状線 山手トンネル 2010年3月28日(日)16:00開通!

3号渋谷線と4号新宿線を結ぶ山手トンネルの開通により、川口線(東北道方面)、6号三郷線(常磐道方面)が中央環状線で接続。今までより早く目的地に到着できるようになります(<http://www.shutoko.jp>)。



今回開通区間  
新宿JCT~大橋JCT(4.3km)

アンケートに答えて ▼ 湘南ちがさき屋 1名様  
もらっちゃおう! サザンカレー  
(チキン・ビーフ・ポーク・ハヤシ)  
横須賀PAで販売中!

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、「湘南ちがさき屋 サザンカレー」(4種類)、またはNEXCO管理用車両ミニカー【標識車】をプレゼント! ハガキに必要事項とご希望の賞品をご記入のうえ、2010年4月30日までに ご応募ください(当日消印有効)。なお、当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。皆さまのご応募をお待ちしています。



▼管理用  
車両ミニカー

5名様

24時間、365日、お客さまの声をお聞きしています。

NEXCO東日本お客さまセンター

0570-024-024

PHS・IP電話のお客さま: 03-5338-7524

(24時間)

(24時間)